

平成 29 年度

寄付金・会員募集趣意書

特定非営利活動法人 名古屋整形外科地域医療連携支援センター

理事長 佐藤 公治

ver. 20171106

## ご寄付お願いの趣意

### 【NPO 設立目的】

特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センターは、整形外科運動器領域における地域医療連携と医療者の支援を推進する団体です。この法人は医療従事者・企業・自治体職員などと共にそれぞれの役割を發揮しながら地域で連携し人が安心して医療保健サービスを受けることができるようにするためのシステム作りと、そのための医療従事者人材育成、調査研究や政策提言および発表報告、相談や助言、知識の普及や情報提供などに関事業を行い、安心して医療保健サービスを受けることのできる社会の実現に寄与する事を目的とします。

### 【事業の内容】

平成 11 年から八事整形会(整形医師の研修会)、平成 15 年から八事整形医療連携会(大腿骨頸部骨折地域連携パスをはじめ整形関連医療スタッフの研修会)、その後も八事ロコモ健康教室(市民公開講座)、名古屋日赤整形外科研究会(医師の研修会)、脊髄倶楽部(医師の研修会)、ホームページ作製(医療者用、一般用)、スタッフ向けセミナーなどを行ってきました。最近では名古屋大腿骨頸部骨折連携パス拡大合同会議、八事地区の救急を考える八事整形外科救急医療連携検討委員会なども行っております。これらをさらに発展させ、名古屋地区の整形外科(運動器)関連の地域医療や医療連携の支援を行い、また新たに図書作製、スタッフ向け医療研修、医療情報提供、医療ボランティア、地域医療記録電子化などを行うため、特定非営利活動法人として活動してまいりました。

1. スタッフの研修会及び意見交換会の企画運営
2. 地域医療連携に対する関連施設での医療者教育への対応
3. ホームページの管理や会誌等の広報
4. 医療従事者向け研究会、教育や学術活動事業支援
5. メディカルツアー対応支援
6. 国際医療交流支援、海外医療者との技術支援
7. 医療ボランティア
8. 文献や教材ツールの開発

9. 市民公開講座、医療者向け講演の講師および講演依頼への対応
10. さらなる地域連携パスの開発への対応（運動器疾患の治療と予防）
11. 各種データベース管理（施設・参加者・対象患者など）、骨粗鬆症 OLS-7 活動
12. 医療情報の共有および IT 化とセキュリティについて
13. 会員の学会発表や臨床研究への対応
14. 会員の福利厚生および活動支援
15. 企業との連携や協働
16. 厚生労働省や地方自治体との連携及び交渉としての窓口、総合事業への協力

### 【今年度の活動予定】

今年度も引き続き、下記の活動を予定しています。

1. 医療従事者向け研究会、教育事業や学術活動事業として、運動器に関する教育活動、地域連携に関する教育活動、災害医療に関する教育活動、国際活動に関する教育活動、手術に関する教育活動、医療の質と安全、チーム医療に関する教育活動、ロコモ予防に関する教育活動を行います。
2. 市民公開講座など社会貢献事業として地域でリエゾンロコモ予防事業、転倒予防事業一般向け、八事ロコモ健康会支援、共催ロコモセミナー、ロコモチャレンジパンフ第4版改定、八事ロコモ手帳発行、「背骨を大事にしていますか」パンフ改定、一般啓発広告、ホームページの充実、講師派遣を行います。
3. 整形外科や地域医療及び連携に関する研究や活動事業として OLS 骨粗鬆症リエゾンマネージャー養成、日本病院学会参加支援、日赤学会参加支援、日本マネジメント学会支援、ロコモ、転倒予防、骨粗鬆症関連、脊椎 関節 外傷など運動器関連学会支援、その他の学会研究会開催支援、名大保健学科との共同研究を行います。
4. 地域連携会支援として、八事整形会、八事整形医療連携会、八事整形会分科会を引き続き行います。
5. その他の事業として NPO 企画の指導箋、パンフの販売、NPO ユニフォームの販売を企画します。
6. また今年度は、2018 年 11 月 10 日土曜日に佐藤が主宰して行う最小侵襲整形外科学会 MIOS を特に支援していきます。添付別紙参照。

## 【寄付金の使途】

法人運営のための活動

医療従事者向け研究会、教育事業や学術活動事業

市民公開講座など社会貢献事業

整形外科や地域医療及び連携に関する研究や活動事業に関する助成や支援

地域連携会に関する助成や支援

医療ボランティアに関する助成や支援

災害救援活動に関する助成や支援

医療安全関連活動に関する助成や支援

国際協力の活動に関する助成や支援

出版事業

以上、皆様にこの特定非営利活動法人の趣旨をご理解いただき、社会貢献活動の一環として是非ともご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

平成 29 年 11 月 吉日

特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター

会社法人No.1800-05-014269

理事長 佐 藤 公 治

佐藤公治



【敬請の会社様】

関係の改訂の営業人員

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を



業事開始後、全業界が、全業界の自給自足を

寄付金(会費)申込書 FAX 番号 052-781-0119

「特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター」の活動趣旨に賛  
同し、貴法人に対して寄付金(会費)を納入いたします。( )に○をおつけください。

非会員 ( ) NPO へのご寄付、( ) 学会 MIOS2018 への寄付

賛助会員 ( ) 個人: 入会金無 年会費 3,000 円+ご寄付 単年度 ok です

// ( ) 団体・会社: 入会金無 年会費 10,000 円+ご寄付 単年度 ok です

正会員 ( ) 入会金 5,000 円 ( ) 年会費 5,000 円 理事・監事を含む

準会員 ( ) 入会金 5,000 円 ( ) 年会費 5,000 円 医療従事者・介護従事者

\*正会員・準会員をご希望の方は、下記事務局までお問合せ下さい。理事の推薦必要。

振り込み金額: \_\_\_\_\_ 円

申し込み日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 振り込み日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

ふりがな

お名前・企業名: \_\_\_\_\_

ご住所: 〒 \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_ FAX 番号: \_\_\_\_\_

E-mail address: \_\_\_\_\_

お申込書に各項目記載の上、FAX 番号 052-781-0119 までお送りください。

個人情報の公表につきまして、以下の質問にお答えください。

基本的に個人情報を公表しても良い。 はい ・ いいえ  
ホームページに載せて良い。 はい ・ いいえ

請求書が必要な場合は申込書が届き次第発行させていただきます。

請求書の発行: \_\_\_\_\_ 要 \_\_\_\_\_ ・ \_\_\_\_\_ 不要 \_\_\_\_\_

事務局 〒465-0087 名古屋市名東区名東本通 2-22-1

事務局長 宮寄 友和

電話 070-5339-7048

E-mail [norh-office@umin.ac.jp](mailto:norh-office@umin.ac.jp)

【寄付金の振込先】

みつびしとうきょうUFJ ふつう やごとしてん  
三菱東京UFJ 普通 八事支店(266) 口座番号0088627

とくていひえいりかつどうほうじん なごやせいけいげ かちいきりょうれんけいしえんせんたー  
特定非営利活動法人 名古屋整形外科地域医療連携支援センター  
りじちょう さとう こうじ  
理事長 佐藤 公治

添付資料

1. 平成28年度決算報告

- (ア) 平成28年度事業報告書
- (イ) 活動計算書
- (ウ) 貸借対照表
- (エ) 財産目録
- (オ) 平成29年度活動計算書予算案

2. 日本低侵襲整形外学会(MIOS)2018の案内

事前登録を行います。是非ともご参加下さい。

ホームページに事前登録のご案内を掲載します。寄付を兼ねてお申し込み頂けると幸いです。

# 平成 28 年度事業報告書

平成 28 年 7 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日まで

特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター

## 1 事業実施の概略

特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センターは、医療従事者・企業・自治体職員などとともに、それぞれの役割を発揮しながら地域で連携し、人が安心して医療保健サービスを受けることができるようにするためのシステム作りと、そのための医療従事者人材育成、調査研究や政策提言および発表、相談や助言、知識の普及や情報提供などに関する事業を行い、安心して医療保健サービスを受けることのできる社会の実現に寄与することを目的とし、次の事業を実施した。

具体的には、本法人の定款第 5 条第 1 項①医療従事者向け研究会、教育や学術活動事業、②市民公開講座など社会貢献事業、③整形外科や地域医療及び連携に関する研究や活動事業、④①～③の活動を行う研究会や関連団体および施設に対する支援活動事業を実施した。

また、定款第 5 条第 1 項のその他の事業として①書籍や小冊子の編集および出版事業を行ったが、その収益はなく特定非営利活動事業に充当できなかった。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者 の範囲 (E)人数	事業費の額 (単位：千円)
1-ア医療従事者向け研究会、教育事業や学術活動事業	1-ア-1 運動器に関する教育活動	(A)2016/12/28 (B)名古屋第二赤十字病院 (C)5	(D)医療従事者 (E)87	147.5
	整形 OB との会議支援	(A)2017/3/31	(D) 医療従事者	



		(B)木曾路 (C)5	(E)45	
	整形スタッフ会議支援	(A)2017/2/16 (B)浜木山手通り 店 (C)2	(D)医療従事者 (E)5	
	整形スタッフ会議支援	(A)2017/5/9 (B)本山 (C)2	(D)医療従事者 (E)6	
	1-ア-2 地域連携に関する教育活動 地域医療連携、医師会連携支援 北区の地域連携支援	(A)2016/8/16 (B)名古屋市北区 (C)2	(D)医療従事者 (E)5	130
	1-ア-3 災害医療に関する教育活動 災害医療教育、会議支援 救援救護センター災害 訓練会議支援	(A)2016/8/31 (B)八事 (C)2	(D)医療従事者 (E)15	5.8
	1-ア-4 国際活動に関する教育活動 国際医療教育、会議支援 大連市中央医院との交流	(A)2017/5/22 (B)キャッスルプ ラザ他 (C)4	(D)医療従事者 (E)3	291.8
	1-ア-5 手術に関する教育活動 MISt 維新の会、ファカル	(A)2016/7/2	(D)医療従事者	185.7

	<p>ティ育成支援</p> <p>MISt Op 見学セミナー支援</p> <p>MISt 海外セミナー支援</p> <p>1-ア-6 医療の質と安全、チーム医療に関する教育活動</p> <p>日赤医療の質向上会議支援</p> <p>チーム医療本社会議支援</p>	<p>(B)羽田 (C)1</p> <p>(A)2016/7/4 (B)名古屋第二赤十字病院 (C)2</p> <p>(A)2016/8/13 (B)パリ、PASMISS (C)2</p> <p>(A)2016/9/6 (B)日赤本社、浜松町 (C)1</p> <p>(A)2017/1/26 (B)日赤本社、浜松町 (C)1</p>	<p>(E)4</p> <p>(D) 医療従事者 (E)4</p> <p>(D) 医療従事者 (E)10</p> <p>(D) 医療従事者 (E)11</p> <p>(D) 医療従事者 (E)5</p>	<p>139.2</p>
1-イ 市民公開講座など社会貢献	<p>1-イ-1 転倒予防事業一般向け 八事ロコモ健康教室打ち合わせ</p> <p>1-イ-2 共催ロコモセミナー</p> <p>1-イ-3 転倒予防事業一般向け</p>	<p>(A)2017/2/24 (B)浜木山手通り店 (C)4</p> <p>今年度は実施なし</p>	<p>(D) 医療従事者 (E)21</p>	<p>64.8</p> <p>607.7</p>

	<p>ロコモチャレンジパン フ第3版改定</p> <p>1-イ-4 八事ロコモ手帳</p> <p>1-イ-5 背骨を大切に していますかパンフ</p> <p>1-イ-6 ホームページの 充実</p> <p>1-イ-7 地域でリエゾン ロコモ予防事業 講師派遣 退院支援研修会企画運 営</p> <p>訪問リハビリ実務者研 修会企画運営</p>	<p>(A) 2017/6/23 (B) アートユニ オン</p> <p>今年度は実施なし</p> <p>今年度は実施なし</p> <p>常時</p> <p>(A) 2017/1/15 (B) 名古屋第二赤 十字病院 (C) 5</p> <p>(A) 2017/2/19 (B) 国立名古屋医 療センター (C) 6</p>	<p>(D) 一般市民 (E) 3000部増刷</p> <p>(D) 医療従事者 (E) 50</p> <p>(D) 医療従事者 (E) 110</p>	<p>170.3</p>
1-ウ 整形外科 や地域医療 及び連携に 関する研究 や活動事業	<p>1-ウ-3 学会参加支援 日赤学会参加支援</p> <p>1-ウ-5 学会参加支援 ロコモ、転倒予防、骨粗 鬆症関連 転倒予防学会参加支援</p> <p>骨粗鬆症学会参加支援</p>	<p>(A) 2016/10/19 (B) 宇都宮 (C) 5</p> <p>(A) 2016/9/8 (B) 名古屋駅 (C) 5</p> <p>(A) 2016/10/7</p>	<p>(D) 医療従事者 (E) 12</p> <p>(D) 医療従事者 (E) 23</p> <p>(D) 医療従事者</p>	<p>18.8</p> <p>155.4</p>

	<p>1-ウ-6 脊椎、関節、外傷 など学会参加支援</p> <p>日本 MIST 研修医参加支 援</p> <p>中部 MIST 参加支援</p> <p>1-ウ-7 学会や研究会の 開催支援</p> <p>脊髄倶楽部安藤先生主 宰</p>	<p>(B)仙台 (C)4</p> <p>(A)2017/2/25 (B)東京 (C)3</p> <p>(A)2017/3/25 (B)津 (C)2</p> <p>(A)2017/1/26 (B)名古屋 (C)2</p>	<p>(E)19</p> <p>(D) 医療従事者 (E)12</p> <p>(D) 医療従事者 (E)5</p> <p>(D) 医療従事者 (E)53</p>	<p>160.8</p> <p>71</p>
1-エ地域連携 支援	<p>1-エ-1 地域連携支援(八 事整形会)</p> <p>八事整形会支援 第 67 回</p> <p>第 68 回</p> <p>第 69 回</p>	<p>(A)2016/9/7 (B)八事サーウィ ンストン (C)5</p> <p>(A)2016/12/8 (B)八事サーウィ ンストン (C)5</p> <p>(A)2017/3/15 (B)八事サーウィ ンストン (C)5</p>	<p>(D) 医療従事者 (E)53</p> <p>(D) 医療従事者 (E)67</p> <p>(D) 医療従事者 (E)48</p>	172.6

	第 70 回	(A)2017/6/15 (B) 八事サーウィ ンストン (C)5	(D) 医療従事者 (E)60	
	1-エ-2 地域連携支援(八 事整形医療連携会) 八事整形医療連携会支 援			813.1
	第 40 回	(A)2016/11/16 (B) 名古屋第二赤 十字病院 (C)8	(D) 医療従事者 及び介護・福 祉従事者 (E)201	
	第 41 回	(A)2017/5/31 (B) 名古屋第二赤 十字病院 (C)7	(D) 医療従事者 及び介護・福 祉従事者 (E)198	
	1-エ-3 地域連携支援(八 事整形会分科会) 八事整形会分科会支援 八事整形スポーツメデ ィスン研究会支援			30.6
	八事整形分科会 CPYM	(A)2016/7/14 (B) 八事サーウィ ンストン (C)5	(D) 医療従事者 (E)48	
	八事整形分科会 CPYM	(A)2016/8/17 (B) 八事サーウィ ンストン (C)4	(D) 医療従事者 (E)68	
	八事整形分科会 RA	(A)2017/1/18 (B) 八事サーウィ ンストン (C)4	(D) 医療従事者 (E)56	

(2) その他の事業

本年度は実施せず。

活動計算書

平成28年7月1日から平成29年6月30日まで

(単位:円)

科目	金額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取入会金	30,000	
賛助会員受取入会金	130,000	
正会員受取会費		
賛助会員受取会費	1,047,600	1,207,600
2. 受取寄附金		
受取寄附金	1,759,000	1,759,000
3. 受取助成金等		
受取助成金		0
4. 事業収益		
事業収益		
事業収益		
事業収益		0
5. その他収益		
受取利息	31	
雑収益	229,600	229,631
経常収益計		3,196,231
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当		
法定福利費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
諸謝金		
印刷製本費	697,116	
会議費	2,457,735	
旅費交通費	6,820	
通信運搬費		
消耗品費		
賃借料		
減価償却費		
雑費	5,000	
その他経費計	3,166,671	
事業費計		3,166,671
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
諸謝金		
印刷製本費		
会議費	159,300	
旅費交通費	10,210	
通信運搬費	26,954	
手数料	2,052	
租税公課	210,220	
福利厚生費	165,202	
顧問料	58,680	
交際費	17,236	
雑費	36,853	
その他経費計	686,707	
管理費計		686,707
経常費用計		3,853,378
当期経常増減額		△ 657,147
<b>III 経常外収益</b>		
1. 過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
<b>IV 経常外費用</b>		
1. 過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 657,147
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		△ 657,147
前期繰越正味財産額		3,161,814
次期繰越正味財産額		2,504,667

3. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は2,504,667円ですが、そのうち2,832,083円は、下記のように用途が特定されています。したがって用途が制約されていない正味財産は-327,416円です。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
日本最少侵襲整形外科学会事業	2,832,083	0	0	2,832,083	
合 計	2,832,083	0	0	2,832,083	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬費	0	0	0	0	0	0
什器備品	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0

5. 借入金を増減内訳

借入金を増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	0	0	0	0

6. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金	0	0
賃借料	0	0
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
長期借入金	0	0
貸借対照表計	0	0

7. 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、旅費交通費については従事割合に基づき按分し、通信運搬費については使用割合に基づき按分しています。



## 計算書類の注記

### 1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 2 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	特定非営利活動にか かる事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
<b>I 経常収益</b>						
1. 受取会費	1,047,600			1,047,600	160,000	1,207,600
2. 受取寄附金	1,759,000			1,759,000		1,759,000
3. 受取助成金等				0		0
4. 事業収益				0		0
5. その他収益	229,631			229,631		229,631
経常収益計	3,036,231	0	0	3,036,231	160,000	3,196,231
<b>II 経常費用</b>						
(1) 人件費						
給料手当				0		0
法定福利費				0		0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
諸謝金				0		0
印刷製本費	697,116			697,116		697,116
会議費	2,457,735			2,457,735	159,300	2,617,035
旅費交通費	6,820			6,820	10,210	17,030
通信運搬費				0	26,954	26,954
手数料				0	2,052	2,052
租税公課				0	210,220	210,220
福利厚生費				0	165,202	165,202
交際費				0	17,236	17,236
顧問料				0	58,680	58,680
雑費	5,000			5,000	36,853	41,853
その他経費計	3,166,671	0	0	3,166,671	686,707	3,853,378
事業費計	3,166,671	0	0	3,166,671	686,707	3,853,378
当期経常増減額	△ 130,440	0	0	△ 130,440	△ 526,707	△ 657,147

## 貸借対照表

平成29年6月30日現在

NPO法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター

単位:円

科目・摘要	金額		
<b>I資産の部</b>			
<b>1流動資産</b>			
現金預金	2,835,998		
未収金			
前払金			
<b>流動資産合計</b>		2,835,998	
<b>2固定資産</b>			
車両運搬具		2835998	
什器備品			
<b>固定資産合計</b>			
<b>資産合計</b>			<b>2,835,998</b>
<b>II負債の部</b>			
<b>1流動負債</b>			
未払金	331,331		
前受金			
預り金			
<b>流動負債合計</b>		331,331	
<b>2固定負債</b>			
長期借入金			
<b>固定負債合計</b>		0	
<b>負債合計</b>			<b>331,331</b>
<b>III正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	3161814		
当期正味財産増減額	-657147		
<b>正味財産合計</b>			<b>2,504,667</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>			<b>2,835,998</b>

# 財産目録

平成29年6月30日現在

NPO法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター

単位:円

科目・摘要		金額	
<b>I資産の部</b>			
<b>1流動資産</b>			
現金預金	2835998		
未収金			
前払費用			
<b>流動資産合計</b>		<b>2,835,998</b>	
<b>2固定資産</b>			
固定資産合計		0	
<b>資産合計</b>			<b>2,835,998</b>
<b>II負債の部</b>			
<b>1流動負債</b>			
未払金	331,331		
前受金 預り金			
<b>流動負債合計</b>		<b>331,331</b>	
<b>2固定負債</b>			
長期借入金			
<b>固定負債合計</b>		0	
<b>負債合計</b>			<b>331,331</b>
<b>正味財産</b>			<b>2,504,667</b>

NPO法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター

活動予算書予算(案)

平成29年7月1日 ~ 平成30年6月30日

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取入会金	30,000	0	30,000
正会員受取会費	150,000	0	150,000
準会員受取入会金	0	0	0
準会員受取会費	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0
参加費等特別会費	0	0	0
2. 受取寄付金			
受取寄付金	1,800,000	0	1,800,000
3. 受取助成金等			
一般介護予防事業	0	0	0
4. 事業収益			
セミナー企画運営費	1,200,000	0	1,200,000
パンフレット	10,000	0	10,000
5. その他収益			
受取利息	100	0	100
雑収益	160,000	0	160,000
<b>経常収益計</b>	<b>3,350,100</b>	<b>0</b>	<b>3,350,100</b>
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
諸謝金	0	0	0
印刷製本費	500,000	0	500,000
会議費	2,500,000	0	2,500,000
旅費交通費	10,000	0	10,000
通信運搬費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
学術支援費	0	0	0
賃借料	0	0	0
雑費	10,000	0	10,000
その他経費計	3,020,000	0	3,020,000
<b>事業費計</b>	<b>3,020,000</b>	<b>0</b>	<b>3,020,000</b>
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
諸謝金	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
会議費	150,000	0	150,000
旅費交通費	20,000	0	20,000
通信運搬費	35,000	0	35,000
事務用品費	10,000	0	10,000
消耗品費	10,000	0	10,000
学術支援費	0	0	0
広報宣伝費	10,000	0	10,000
賃借料	0	0	0
顧問料	60,000	0	60,000
保険料	0	0	0
租税公課	0	0	0
支払手数料	5,000	0	5,000
雑費	30,000	0	30,000
その他経費計	330,000	0	330,000
<b>管理費計</b>	<b>330,000</b>	<b>0</b>	<b>330,000</b>
<b>経常費用計</b>	<b>3,350,000</b>	<b>0</b>	<b>3,350,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>100</b>	<b>0</b>	<b>100</b>
<b>III 経常外収益</b>			
経常外収益計	0	0	0
<b>IV 経常外費用</b>			
経常外費用計	0	0	0
<b>経理区分振替額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>100</b>	<b>0</b>	<b>100</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>	<b>2,504,667</b>	<b>0</b>	<b>2,504,667</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>2,504,767</b>	<b>0</b>	<b>2,504,767</b>

第24回 <http://mios2018.umin.ne.jp/>

# 日本最小侵襲整形外科学会

The 24th Annual Meeting of the Japanese Society for Minimally Invasive Orthopedic Surgery

会  
長  
佐藤 公治

(名古屋第二赤十字病院)

## MIOS を 究める

会  
期  
2018年11月10日(土)

会  
場  
キヤツスルプラザ

(名古屋駅前 名古屋市中村区名駅4丁目)

事前登録あり  
詳細はホームページから

### シンポジウム

- 脊椎脊髄外科におけるMIStを究める
- 関節外科におけるMIOSを究める
- 手外科におけるMIOSを究める
- 外傷におけるMIOSを究める
- MIOSの医療経済

### その他企画

- モーニングセミナー
- ランチオンセミナー
- ハンズオンセミナー

上記に限らず MIOS のアイデアや工夫など広く演題を募集します。  
コメディカルセッションあり、MIOS を行う際のチーム医療などの演題も募集します。

## 演題募集：2018年6月から7月末予定

学術集會事務局  
名古屋第二赤十字病院 整形外科・脊椎脊髄外科内  
〒466-8650 愛知県名古屋市昭和区妙見町 2-9  
TEL : 052-832-1121 (代) | FAX : 052-832-1130 | 事務局長：安藤智洋

運営事務局  
株式会社 ドゥ・コンベンション  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23,5F  
TEL : 03-5289-7717 | FAX : 03-5289-8117

E-mail : [mios2018-office@umin.ac.jp](mailto:mios2018-office@umin.ac.jp)